PRESS RELEASE

報道関係者各位



2023年12月27日 株式会社タレントアンドアセスメント

国内最大級の独立系民間試験場がAI面接サービスSHaiN導入 ~神戸工業試験場の導入背景から活用方法・効果までの事例を初公開~

株式会社タレントアンドアセスメント(本社:東京都港区、代表取締役:山﨑俊明、以下タレントアンドアセスメント)は、株式会社神戸工業試験場(本社:兵庫県加古郡播磨町、代表取締役:鶴井昌徹、以下 神戸工業試験場)における、対話型AI面接サービスSHaiN(以下、SHaiN)の導入事例記事を初公開いたしました。





■神戸工業試験場導入事例~抜粋~(https://shain-ai.ip/kobematerialtestinglaboratory/)

1. 構造化面接への関心がカギに、AI面接で採用を変革

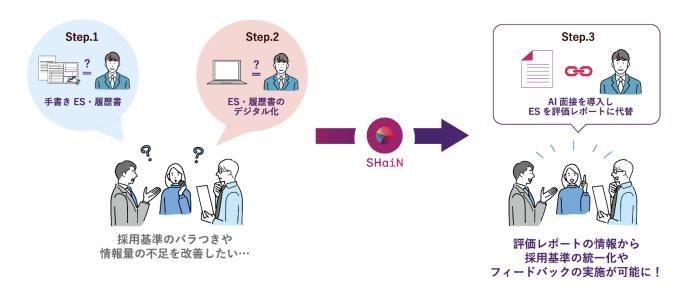
「以前から構造化面接に関心をもっていたのですが、実行が難しく、参加したセミナーの配布物でAI面接を見て、問い合わせをしてみました。面接評価レポートは一定の基準で評価がスコア化されることは魅力的でした。内容が気になれば、回答テキストに戻って詳細を確認できるのもよかったです。また、総合評価でどんなことが評価されているのか、まとめられているのも使いやすかったですね!

2. 面接評価レポートで採用基準が明確に

「AI面接導入後は、まず明確に評価の基準が安定したことがよかったですね。また、すべて記録されたレポートが納品されますから、対人面接時の話題の引き出しもスムーズにできました。AI面接での選考は資質を見極めるフェーズで、次の対人面接での選考では合否を決めて動機付けをするフェーズというすみ分けがきちんとでき、それぞれ密度の濃い選考ができるようになりました」

3. ESに頼らないAI面接による密度の濃い情報収集を実現

「AI面接導入前は、まずESの提出後、対人での一次面接、次に役員面接、そして内定という形でした。今はESをAI 面接に置き換え、終了後にオンライン面談を実施、その後は従来と同じ流れとなっています。明確でわかりやすい情報を得られ、面接官の評価基準を言語化できるメリットは大きいです。レポートになっているので、いつでも振り返って確認できることもAI面接のメリットだと思います」



■対話型AI面接サービス SHaiNとは(https://shain-ai.jp/)

タレントアンドアセスメントが開発した戦略採用メソッドをもとに、人間の代わりに AIが面接を実施することで、人間が行う面接で課題視されてきた評価のばらつきが改善され、合否基準の統一、先入観のない公平公正な選考を実現します。

受検者はスマートフォンやタブレットを利用し、非対面・非接触で24時間365日、いつでもどの場所でもAIと対話しながら面接を行うことができ、日程による選考辞退などの機会損失を減らせるようになります。また企業側は面接評価レポートなどを参考に、採用可否だけでなく、対面の面接時には候補者ごとに適した質問の投げかけや、特徴に合わせた動機付けとして活用することができます。

これまでもSHaiNは「遠隔地受検者への面接機会の提供」「面接評価レポートの有効活用」「面接工数の削減」などの部分が評価され、2023年11月末時点で470社以上の企業様にご利用いただいております。



SHaiN

当社はSHaiNを通じて、学歴や性別、国籍に関係なく公平公正に評価される時代への一歩として、持続可能な開発目標SDGsの「ジェンダー平等を実現しよう」「人や国の不平等をなくそう」を推進しています。また、SHaiN面接評価レポートは導入企業1600社(2023年9月時点)を超えるThinkings株式会社が運営する採用管理システム「sonar ATS」と連携しており、候補者データを一元管理することで、採用業務に関わる煩雑な業務の効率化を実現しています。





■株式会社タレントアンドアセスメント (https://www.taleasse.co.jp/)

所在地 東京都港区虎ノ門 4-1-1 神谷町トラストタワー23F

代表者 代表取締役 山﨑俊明

設立 2014年10月

資本金 5億2,180万円(資本準備金等を含む)

事業内容 AI面接サービスSHaiNを主軸とした採用コンサルティング事業の展開

■株式会社神戸工業試験場(https://www.kmtl.co.jp/)

所在地 兵庫県加古郡播磨町新島47-13

代表者 代表取締役:鶴井昌徹

設立 1950年3月 資本金 5,000万円

事業内容 各種工業材料に関する試験、評価及び研究